



社協

陵南地区だより

第 58 号

令和7年7月1日発行



陵南地区社会福祉協議会

社会福祉協議会 会員を募集中

募集期間 6月1日～7月31日

世帯会員 500円(1口)(複数口も歓迎です)

令和6年度 加入世帯数1,647世帯 口数1,648口
陵南自治会連合会加入世帯数2,236世帯

この機関誌にも、
社会福祉協議会の会費が
使われています。

皆様の温かいお心により支えられる地域福祉へのご理解を
お願いします。

陵南地区社協が目指す姿

老いも若きも、元気な者で支え見守るまちづくり



令和7年度 陵南地区の主な事業計画

近隣ケアグループ研修会	6月22日	各地区近隣ケアグループが一堂に集まり研修会
健康ふれあい麻雀大会	7月 6日	65歳以上の高齢者を対象にした麻雀大会
親子ふれあい交流会	8月24日	小学生以下の親子とのふれあい
友 愛 訪 問	11・12月	70歳以上の一人暮らし、75歳以上夫婦のみ、寝たきり、 90歳以上の方々等の世帯を訪問
ボランティアハウス訪問	11月	朝日・大伊木・大牧 各地区ボランティアハウス訪問
「陵南地区だより」の発行	7・2月	第58号(7月)・第59号(2月)

陵南地区役員紹介

理事会 19名 総会 38名

役職名	氏 名	備 考	役職名	氏 名	備 考
会長	早矢仕喜子	前陵南地区社協副会長	副会長	西尾 里美	朝日町自治会連合会 社協担当 朝日町5丁目西自治会長
副会長	岡部 繁樹	大伊木区長 陵南自治会連合会会長	副会長	木村 芳男	大牧団地自治会長
副会長	武藤 和彦	前理事	理事	嶺木 信孝	民生児童委員 朝日町1丁目
理事	山口 雅己	民生児童委員 朝日町2丁目北	理事	門崎 桂子	民生児童委員 朝日町2丁目南
理事	野田 幸正	民生児童委員朝日町3丁目・大牧団地	理事	前川 文和	民生児童委員 朝日町4丁目西
理事	福田 英二	民生児童委員 朝日町4丁目東	理事	大畑彼三男	民生児童委員 朝日町5丁目西
理事	廣瀬 久雄	民生児童委員朝日町5丁目東・南	理事	板津 寿之	民生児童委員 大伊木町西・東
理事	西尾 あき	主任児童委員	理事	廣瀬 久雄	朝日町シニアクラブ第三寿会会長
理事	松島 隆志	大牧団地 シニアクラブ代表	理事	梶 尚子	陵南地区 近隣ケア総代表
理事	柴谷 敏文	大牧団地近隣ケア総代表	理事	岡部 明美	大伊木町西 近隣ケア総代表
推進員	門崎 桂子	事務局(書記・編集委員)	推進員	板津 寿之	事務局(会計・編集委員)
顧問	大野 智子	陵南小学校 校長	顧問	五十川玲子	各務原市 市議会議員
監事	磯村 直明	朝日町自治会連合会 会計担当 朝日町5丁目南自治会長	監事	三輪 均	大伊木副区長 大伊木西自治会長
評議員	濱口 修也	陵南・朝日町自治会連合会 会長 朝日町5丁目東自治会長	評議員	浅野 大保	朝日町自治会連合会 副会長 朝日町2丁目南自治会長
評議員	埜本 幸彦	朝日町自治会連合会 副会長 朝日町3丁目自治会長	評議員	渡辺 信喜	朝日町1丁目自治会長
評議員	中島 義之	朝日町2丁目南自治会長	評議員	二反田恵子	朝日町5丁目西自治会長
評議員	岩田 邦明	朝日町5丁目東自治会長	評議員	早野 孔禪	陵南小校区 青少年育成市民会議推進委員長
評議員	高橋 利圭	陵南小学校区PTA会長	評議員	加藤紗由美	中央中学校PTA 陵南地区ブロック代表
評議員	伊藤 真代	陵南地区子ども会本部書記	評議員	宮島 文明	陵南小学校区体育振興会委員長
評議員	棚橋とみえ	ボランティアハウス 「はなみずき」代表	評議員	山田 利廣	ボランティアハウス 「大伊木あじさい」代表
評議員	大江 佳久	ボランティアハウス 「大牧いきいきサロン」代表	—	—	—

近隣ケアグループの紹介

身近な自治会単位で、声掛けや見守りを行っています。

12団体 52名



グループ名	代表者	人数	グループ名	代表者	人数
朝日町1丁目あさつき会	渡辺 卷子	3	朝日町5丁目西	服部 光成	5
朝日町2丁目北	水野知恵子	5	朝日町5丁目東	廣瀬 博子	4
朝日町2丁目南	大塚真由美	4	朝日町5丁目南	高橋 正充	4
朝日町3丁目	長瀬美矢子	5	大伊木町西	岡部 明美	3
朝日町4丁目西	前川 裕美	5	大伊木町東	伊藤 洵子	3
朝日町4丁目東	梶 尚子	5	大牧団地	柴谷 敏文	6

人とつながり、学びを深める

陵南小学校 校長 大野 智子

学校での学びは、互いの意見を聞き合うからこそ、深まりが生まれ、学ぶことの楽しさを味わうことができます。本校では、昨年度より国語の学習を中心として、「児童が自ら考え、主体的対話的に学ぶ授業の創造」を研究主題に、「考えを伝え合い、広がりや深まりを自覚する学習活動の在り方」を追究しています。



以下は、国語の学習を通して、自分の考えを伝え、友達の考えを聞いて学びを深めてきた児童の振り返りです。

- ・自分の考え以外に、どのようなことがあるかわかると楽しい。
- ・自分の考えを発表して意見に納得してもらえたり、自分が考えつかないことを言ってくれたりする。交流してなぞがふえたり、ふえたなぞをまた考えたりすることが楽しい。
- ・自分では想像できなかった視点の意見や自分と違う見方をした人の考えを聞くのが楽しい。

教科の学習以外にも、キャリア教育・道徳教育・特別支援教育・人権教育・健康教育など、様々な面から学校の教育目標『**やさしい心で たくましく 陵南をほこりに思う子**』の具現を目指しています。その中の一つが、学級活動や児童会活動、クラブ活動、学校行事などの【特別活動】です。これらの活動を通して、「一人一人が願いをもち、よりよい学校生活を築いていく」ことを目標としています。ここでは、人とのつながりが欠かせません。いずれも、意見を出し合い、仲間と一緒に活動することで、何かをやり遂げたり、高め合ったりすることができるものだからです。

また、講師の方をお招きしたり、校外学習に出かけたりして、学校外の方ともつながり、様々なことを学びます。例えば2年生では、グループに分かれて、あさひ子ども館・JA・菜々の里・ファミリーマート・ほっともっと・鵜沼米穀・水崎生花園を訪問し、実際に仕事をしてみえるところを見せていただきながら学びました。6年生の総合学習では、SDGsに対する理解を深めるための調べ学習を行い、17の目標で一番興味をもったことについて、自分の考えや取り組んでいることを市内の外国語講師に話しました。それぞれの先生の国の様子を聞くことによって、児童が知っている日本の様子と比べながら、共通点や相違点について考えることができました。どちらも、教科書で学んでいるだけでは得られない気づきがたくさんある学びの場となりました。本年度も様々な教科を通して、人とのつながりを大切にしながら学びを深め、子どもたちの生きる力を育んでまいります。学校の教育は、家庭・地域の理解や協力なくしては成り立ちません。今後も、子どもたちの学びと未来につながる力の育成のために、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

『健康ふれあい麻雀大会』

7月6日(日) 12時45分受付 1時開始

陵南福祉センター集会室にて



申し込みされましたか?

『親子ふれあい交流会』

教育とエンターテインメントを融合させて、小さなお子様から大人まで楽しめるサイエンスショーで、科学実験に多彩な演出を加えてショースタイルで表現しています。

おもしろい実験を通して、たくさんの方に科学の楽しさを直接体験して頂きます。

★8月24日(日) PM1時～3時

陵南福祉センター 集会室

講師 今井 健治先生(岐阜県サイエンスワールドサイエンスサポートQQ講師)

親子で科学工作を作るので夏休みの宿題になるよ



社協のこと知っていますか?

陵南地区社協会長 早矢仕 喜子

各務原市には17の地区社協がありますが、各々の地区の特性に合わせて目的、意義を明確に分析し、その地区の各種団体との協働により解決にむけた取組ができるよう計画し進められています。そして、情報をなるべく早く知り福祉を必要としている人たちや団体に対して援助や助成金を出しています。その財源となっているのが私達の会費500円なのです。すごいですね。子供から高齢者まで陵南地区の全ての人に取りこぼしなく福祉を・・・と考えている団体なのです。少子高齢化でどこの地区も高齢者比率は上がっています。国は『一億総活躍プラン』として生きがいを持って充実した生活を・・・と言ってます。元気な高齢者は福祉の重要性について次世代へ伝えつつまだまだ活動を期待されています。『老いも若きも、元気な者で支え見守るまちづくり』をスローガンに日頃からの地域交流で助け合える関係を築くことはとても大切です。活力のある元気で住み良い町にこれからも住みたいと思います。行事には楽しくご参加くださるよう。ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

